様式第５号（第２条関係）

（表面）

収入申告書

年　　月　　日

（宛先）狭山市福祉事務所長

申請者　住　所

氏　名

私の世帯の総収入は、下記のとおり相違ありません。

記

１　働いて得た収入（義務教育終了者は、すべて記入してください。）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 収入のある者 | 氏名 | 仕事の内容、  勤務先（会社  名）等 |  | 収入状況 | | | |
| 前３ヵ月分 | | | 当月分  (見込額) |
| ( 　)月分 | ( 　)月分 | ( 　)月分 |
|  |  | 収入 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 必要経費 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 就労日数 | 日 | 日 | 日 | 日 |
|  |  | 収入 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 必要経費 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 就労日数 | 日 | 日 | 日 | 日 |
|  |  | 収入 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 必要経費 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 就労日数 | 日 | 日 | 日 | 日 |
| 上記の収入、必要経費、就労日数等を証明する資料は、別紙のとおりです。 | | | | | | |
| 収入のない者 | 氏名 | 収入のない理由 | | | | | |
|  |  | | | | | |
|  |  | | | | | |
|  |  | | | | | |
|  |  | | | | | |

２　恩給、年金等による収入

国民年金、厚生年金、恩給、児童手当、児童扶養

手当、特別児童扶養手当、雇用保険、傷病手当金

等について記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 有 | 収入を得ている  者の名前 | 種類 | 収入額 | |
| 年額 | 月額 |
|  |  | 円 | 円 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 必要経費があれば記入してください。 | | 月　　　　円、内容 | |
| 無 |  | | | |

（裏面）

３　仕送り、贈与及び相続による収入

現金、主食及び野菜等の仕送り、援助収入並びに土地家屋及び自動車等の贈与についても記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 有 | 収入を得ている  者の名前 | 内容 | 仕送り又は贈与した者の住所・氏名 |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 必要経費があれば記入してください。 | | 月　　　　円、内容 |
| 無 |  | | |

４　その他の収入

生命保険等の給付金、家屋や土地の使用料等財産収入その他

の収入を記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 有 | 収入を得ている  者の名前 | 内容 | | 収入 |
|  |  | | 月　　　　　円 |
|  |  | | 月　　　　　円 |
| 必要経費があれば記入してください。 | | 月　　　　円、内容 | |
| 無 |  | | | |

注１　この申告書は、保護を受けようとする方が記入してください。

　２　各収入とも、有無について○で囲み、その内容等を具体的に右の欄に記入してください。

　３　「１　働いて得た収入」は、給与、日雇、内職、農業、事業等による収入の種類ごとに記入してください。

　４　農業収入については、前１年間の総収入のみを当月分の欄に記入してください。

　５　必要経費欄には、収入を得るために必要な交通費、材料代、仕入代、社会保険料等の経費の総額を記入してください。

　６　申告した後に、２から４の収入について変動があったときは、速やかに届け出てください。

　７　書ききれない場合は、余白に記入するか、又は別紙に記入の上添付してください。

　８　収入のうち証明書等の取れるもの（例えば勤務先の給与証明書等、各種保険支払通知書等）は、この申告書に必ず添付してください。

　９　不実の申告をして不正に保護を受けた場合は、生活保護法第85条又は刑法の規定によって処罰されることがあります。

　　　　一部改正〔平成17年規則31号・26年17号〕